

燧ヶ岳山スキー報告

【山城】尾瀬燧ヶ岳

【日程と天気】2020年5月17日(日) 曇りのち晴れ

【メンバー】CL 菊池・坂倉

【行程】

千葉—御池駐車場路肩駐車(1500m)—広沢田代(1773m)—熊沢田代—燧ヶ岳山頂直下
2290m—東ノ田代—メッパラシ田代—道路—駐車場



・コロナ自粛が続きストレスが蓄積されている。体力を低下させないよう、ランニングは継続しているが山歩きができないため、コロナ太り気味でなんとかせねばと考える日々が続いていた。今シーズンの山スキーは4/7の日光白根で終了せざるを得ないようであったが、諦めきれなかった。

GW明けになり勤務も再開されつつあったが、コロナ規制は当分継続される模様であり、気分転換に5/9の高宕山、5/13の加波山でショートハイキングを実施した。低山ではあるが新緑の山歩きは気持ち良い。

ヤマレコでは過去レコがほとんどあったが、少しずつではあるが新着山行報告が見られ

るようになり、御池駐車場は使用できないが、道路は開通しており燧ヶ岳の山スキー報告が UP されていた。いたたまれない気持ちを抑えることができず坂倉君を誘って約 1 か月ぶりの山スキーを実行した。

- ・7:30 頃御池到着時には既に 8 台の先行車があり、近県ナンバーを多かった。駐車場はコロナの影響でまだ営業されてない。前半は雪不足であったが、3月4月とかなりの降雪があり、残雪量はまあまあである。相棒は初めてのルートでワクワクしながらのスタートである。



雪はなんとか繋がっているが、急斜面の滑走は苦勞するであろうと考えながらアイゼン登高した



広沢田代に到着、ここからシール登高としたが、雪面は凸凹に荒れており、池塘部分が雪消えてきていた。今回の滑走ルートは未経験の東の田代→メラッパシ田代を狙っていたため、登りで観察しながら登高した。熊沢田代からの落ち込み急斜面は荒れてなく滑りやすいようである。





熊沢田代はこの時期には雪消えエリアがかなり広がっていた。



シラビソ林を抜けると山頂への急斜面エリアである。ハイ松帯に区切られた中急斜面が数本山頂への稜線から落ち込んでいる。左へ左へと進み、藪漕ぎしなくてもよいルーファイをしながらのハイクアップである。ガスに覆われ山頂は見えない。相棒はシールを忘れ終始アイゼン登高である。振り返ると熊沢田代を見下ろす素晴らしい滑走斜面であり、気合を入れて頑張った。



稜線が近づいてきて間もなくエントリーポイントに到着した。行動食休憩と滑走準備をしていると2人の外国人が到着、日本に住んでいるフィンランド人とのこと、日本語が凄くうまく、アクセントは日本人と同じ。どうやらフィンランド語が日本語に似ているとのこと。長年日本に住んでいる中国人は相変わらずアクセントが中国人特有ですね。我々は頂上を何回か踏んでいるため、今回はここを折り返し地点としたが、フィンランド人2人はガスの中、俎岨から柴安岨まで登頂、尾瀬ヶ原が一瞬見えたと下山時にお聞きした。



- お待ちかねの滑走は締まった一枚バーンの中急斜面、標高差 150m 程の極上ザラメ斜面、



天気は今一であるが滑走感は抜群、びびりスピードターンが決まり、コロナ自粛危難といえども、つつい雄叫びが出てしまいました。



満足の一枚バーン滑走が終了し一休み、滑走斜面を振り返っての写真撮影です。



熊沢田代上部は縦溝斜面の緩斜面、露出した木道で休憩とした。



•この後は未経験ルートでの滑走です。熊沢田代の右端を滑走し東ノ田代の落ち込む急斜面に向かいます。登りで偵察済の斜面であり無難に滑走、東ノ田代の縦溝エリアに入って行きます。

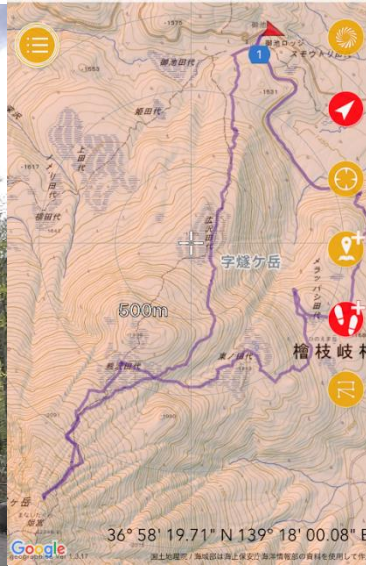
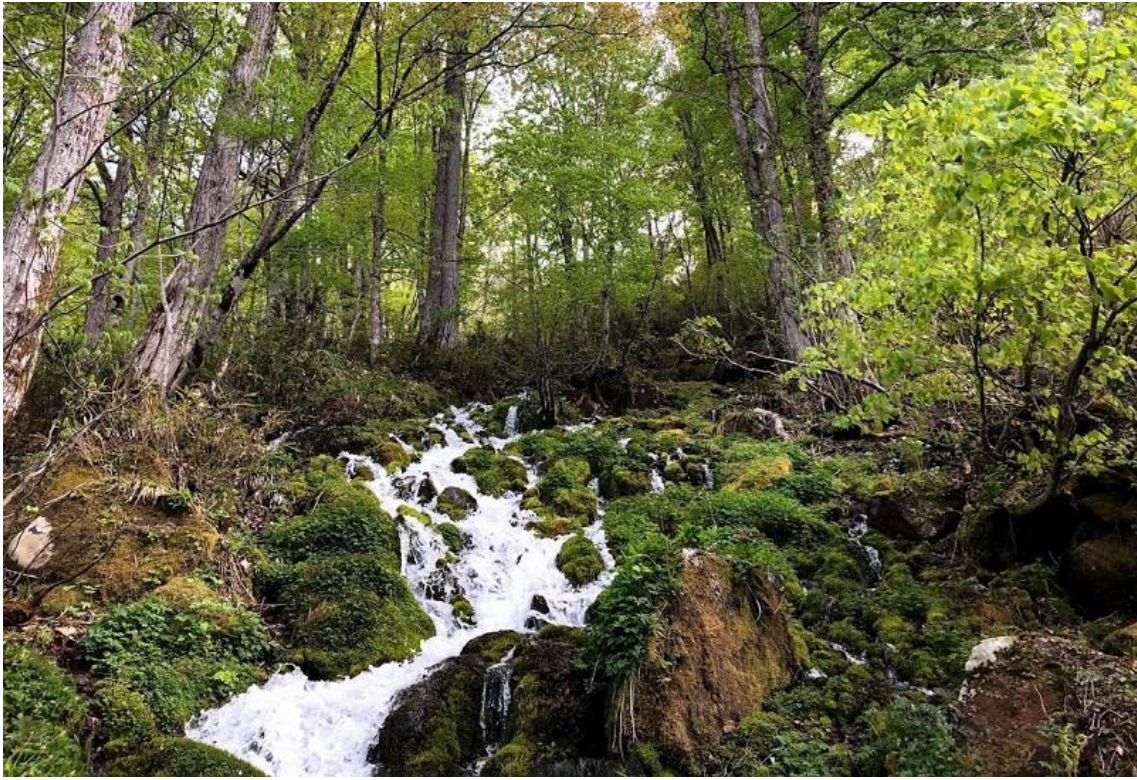


晴れ間が広がってきて山頂からの滑走斜面が見えます。GPS と地図をチェックしながら無事道路に降り立ちました。



初体験のこのルートはなかなか魅力的であり、3月中旬~4月初めに七入りまで車で入り、そこから今回の滑走ルートを辿って山頂に向かう BC 報告が見られ、来年には是非実行したいと考えました。道路を 35 分ほどあること御池駐車場に到着できます。駐車した道路脇には水芭蕉が咲いており、新緑の溪流の素晴らしいコントラストのグレイトショットをお土産に帰路に就いた。





20200517 燧ヶ岳

距離	11.5km
記録時間	08:15:08
最低高度	1,457m
最高高度	2,283m
累計高度(+)	970m
累計高度(-)	969m
平均速度	1.4km/h
最高速度	26km/h
消費カロリー	2429kcal
座標精度	★★★★★
接続率	0.0%

